

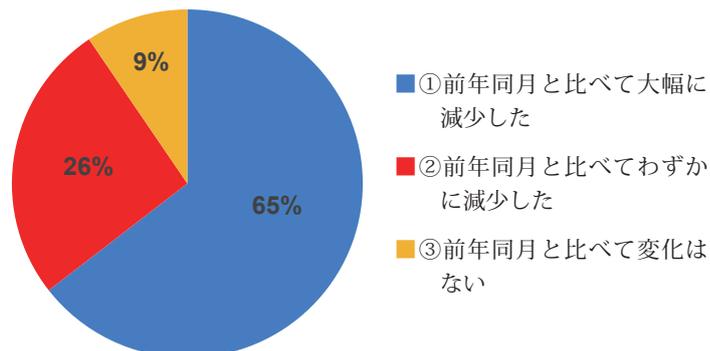
新型コロナウイルス感染症に係る緊急アンケート調査

一般社団法人日本グラフィックサービス工業会

- 実施期間：2020年5月11日～22日
- 回答件数：170件

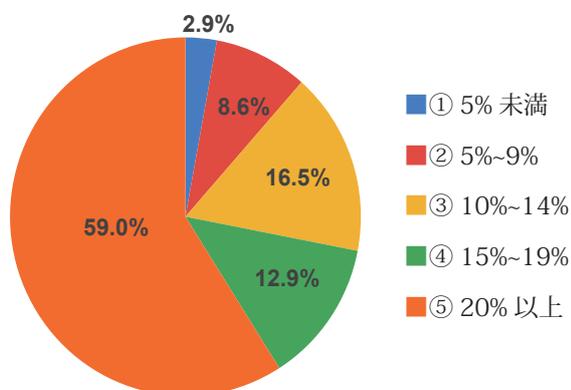
質問1 3～4月で新型コロナウイルスが要因と思われる売上の影響は出ていますか？

項目	回答数	比率
①前年同月と比べて大幅に減少した	109	64.5%
②前年同月と比べてわずかに減少した	44	26.0%
③前年同月と比べて変化はない	16	9.5%
総計	169	



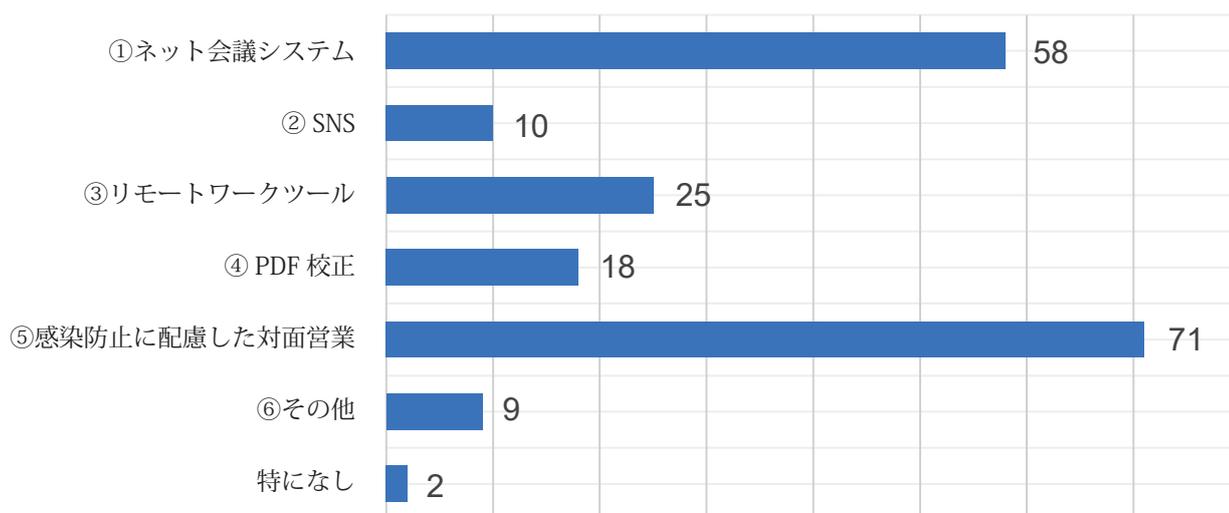
質問2 1で「大幅に減少した」もしくは「わずかに減少した」と回答された方は、どのくらい減少しましたか？

項目	回答数	比率
①5%未満	4	2.9%
②5%~9%	12	8.6%
③10%~14%	23	16.5%
④15%~19%	18	12.9%
⑤20%以上	82	59.0%
総計	139	



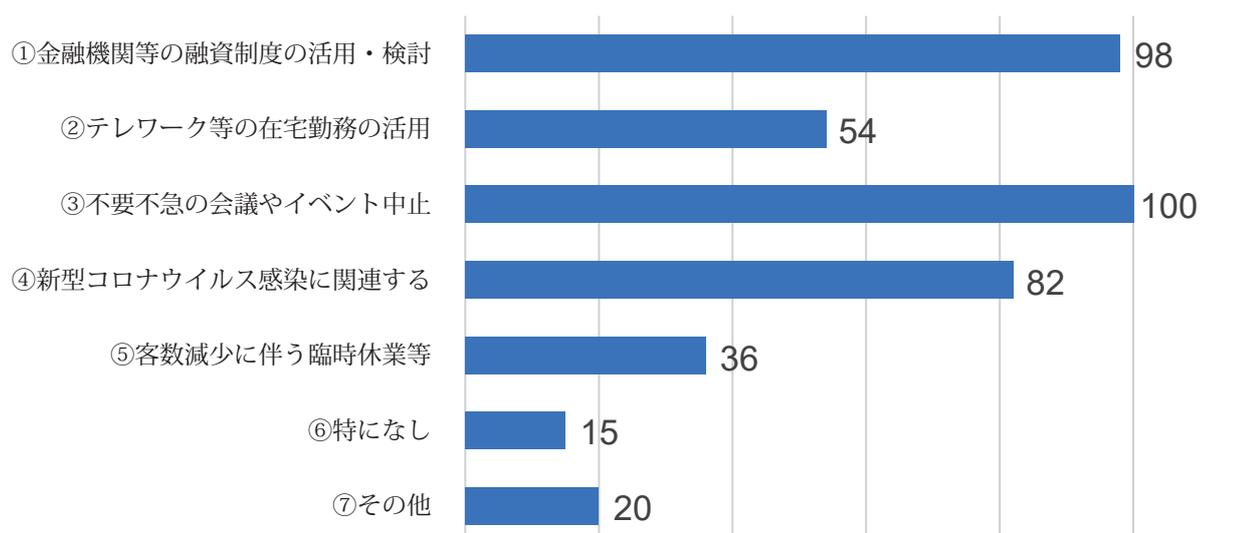
質問 3 業務で新たに導入したツールはありますか？（複数回答可）

項目	回答数
① ネット会議システム（Zoom、GoogleMeet、Skype 等）	58
② SNS（LINE、Twitter 等）	10
③ リモートワークツール（リモート PC 操作、リモートプリント、クラウド PBX 等）	25
④ PDF 校正	18
⑤ 感染防止に配慮した対面営業（換気、打ち合わせスペースのレイアウト変更等）	71
⑥ その他（以下内訳）	9
S-GoogleDrive	1
サイボウズツール活用	1
パーティション関連	1
マスク支給	2
リモート PC 操作は以前から導入済み	1
固定電話の転送サービス（業務時間切り上げ対応のため）	1
従来通りのネットにて完結	1
全従業員に対するチャットワーク導入	1
特になし	2
総計	193



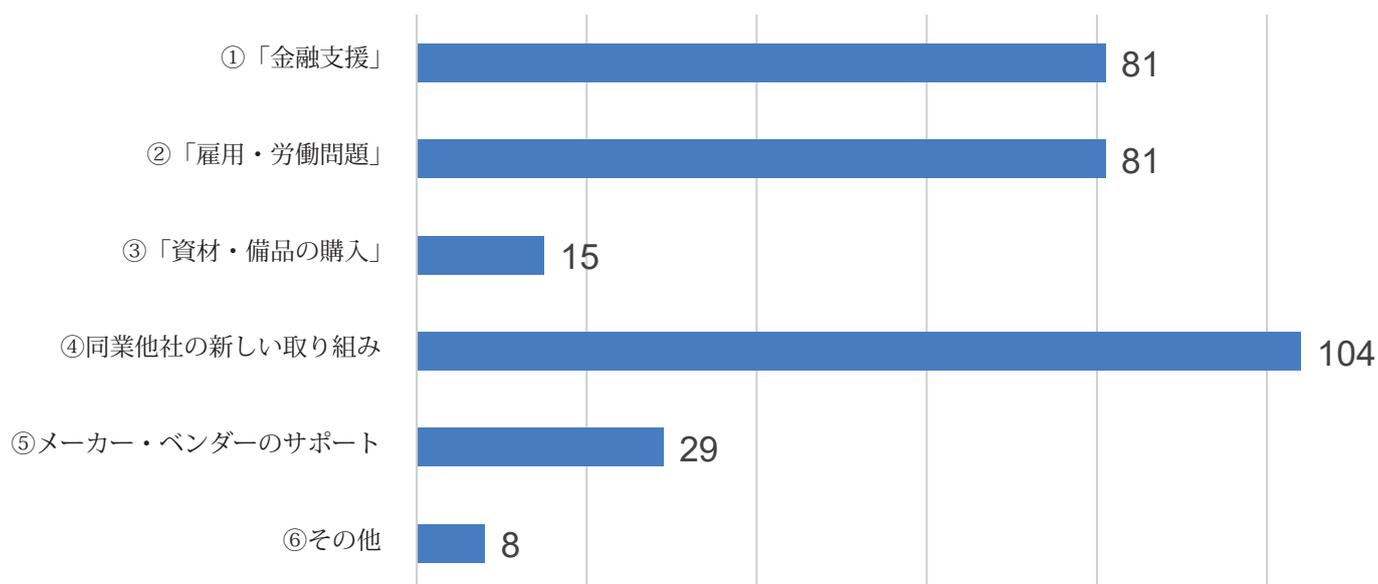
質問 4 新型コロナウイルス拡大により貴社が行った（または行う予定の）対策や対応を教えてください。（複数回答可）

項目	回答数
①金融機関等の融資制度の活用・検討	98
②テレワーク等の在宅勤務の活用	54
③不要不急の会議やイベント中止	100
④新型コロナウイルス感染に関連する休暇や休業の取得推奨	82
⑤客数減少に伴う臨時休業等	36
⑥特になし	15
⑦その他（以下内訳）	20
印刷の減少を補うため、フェイスシールドの生産を始めた。	1
疫病関連小冊子の企画制作（5月内に発行）	1
感染予防のための行動（自家用車、社用車による通勤、時差通勤等）	3
感染予防対策品の購入（マスク、消毒液、体温計等購入、防菌設備投資等）	5
時短営業、フレックスタイム制、減員シフト等	8
新規材料による試作、作業工程の合理化検討	1
新年度の訪問挨拶をやめ、挨拶をFAXにして各社に送信した	1
総計	405



質問5 今、もっとも欲しい情報は何か？下記より2つ選んでください。

項目	回答数
①「金融支援」に関わる情報	81
②「雇用・労働問題」に関わる情報	81
③「資材・備品の購入」に関わる情報	15
④同業他社の新しい取り組みに関わる情報	104
⑤メーカー・ベンダーのサポート情報	29
⑥その他	8
COVID-19の収束見通しと、収束後の経済動向の見通し情報	2
コロナ後のユーザー動向	1
一般的な感染状況（治った人の情報）・その感染程度	1
感染のリスクを減らす（三密を防ぐ）オフィスの作り方	1
顧客の明るい情報	1
終息後になくなるであろう業種・企業	1
補助金に関する最新情報と手続マニュアル	1
総計	318



質問6 貴社独自の感染防止対策、または新しい営業活動、事業活動についてお聞かせください。 (自由回答)

1. 制作と営業拠点を2か所に分け、拠点を分散することでスク回避できるようにした。
2. 総務が2時間おきに工場構内の要所を消毒
3. 特になし
4. 良い案か思い付かない。
5. 感染対策は、現状維持。営業として現在、商品サンプルを作成し来るべき時期に備えています
6. 2月に導入したレーザー加工機とUVプリンターのサンプル製作と営業計画が決まっていますが、新規のお客様に訪問できる状況ではないので一時保留しています。経済活動上の注意等具体的決めた上で、早く活動再開のサインを都に出して欲しい。小池知事の具体案が無い精神論では駄目だと思います
7. 営業活動はマスクは絶対原則でお客様との会話を距離を置いて行う事
8. フェイスシールドの生産。3Dプリンターでの少量生産だったが、需要があるため樹脂成形にて量産する事にした。
9. バス通勤の従業員の送り迎え
10. まだテレワークが出来る環境ではないので早急に対応していきたいのですが、先立つ資金がありません。事業継承緊急対策(テレワーク)助成金の支給を切望しております。
11. 徹底した換気不要な営業活動中止手洗い消毒液の設置無用な社内立ち入り禁止
12. 異業種の検討
13. 海外はさっさと現金給付を行い既に経済活動も順次再開している。日本政府・マスコミのせいでコロナではなく自殺・廃業・倒産・失業の人災ウイルス連鎖が絶望レベルになる前に見切り発車するべき限界ラインにある。業務継続のためになんでも対策はするがその効果も周囲の状況次第。まずは国からのバックアップとして各種税金の納付期限の1年延長や消費税減税あるいは期限を区切った消費税廃止などが第一で話はそれから。
14. 零細企業なので、大企業のようにテレワーク等の対策は難しい。また、今後IT化への加速が懸念される。どのように方向性を持っていけばいいのか分からない。
15. アルコール消毒の徹底、手洗いの励行、会議に延期、終業時間を45分早める
16. 昨年羅準備していた大河ドラマ関連本がようやく始まった時期からドラマ館の閉館で、増刷分の在庫を抱えることになったが、止むを得ない。2021年度の予算が期待できないので、官公庁需要を頼らず独自の企画提案による商品づくりに全体的にシフトする体制に切り替える。
17. 製造業で従業員が感染したら営業停止になってしまうことが怖いです
18. 2つのチームに分かれ、従業員の感染防止、また一つのチームから感染者が出ても、もう一つのチームで動かせるよう(工場は動くよう)にした。5/11から実施。半分は休業あつかいと、休業補償の申請を行う
19. マスクがまあまあの価格で手に入るようになったのでノベルティとして売り出し中
20. 当社は販売しているオリジナル商品があるので、その通販販売の強化を目指しています。
21. もともとネット完結型の仕事内容ですので変化はございません。
22. 感染防止社内規定の制定
23. ①非接触輪番勤務の実行月水金と火木土出勤に分ける②マスクのいち早い会社購入と配布(マスクで困ったことは無い)③アルコールの一斗缶調達→消毒液の作成→小スプレーの全従業員への携帯義務化と家族への配布④出勤時間前と昼食前のドアノブ等、要所の全ての消毒、マシンの1日1回消毒⑤体温37.5度以上の者は自宅待機⑥お客様のポイントの有効期限を1年間延長
24. 各種イベント、総会の中止で売り上げ大幅にダウンです
25. ひとまず営業に出向かなくても良い営業方法として、ネットを活用しようと思っています。また、社内のオリジナル雑貨製品やお土産もネット販売に切り替えています。広報を今後どうやって広げていくかが課題です。
26. 地域の飲食店応援として、近所の飲食店へ掲載の募集をし、無料で新聞折込チラシを撒きます。(5/16(土)朝刊2000枚予定)
27. 営業は直接面談禁止、作業オペレーターはテレワーク推奨。
28. Web/EC活用
29. リモート会議、飛散防止パーティション、次亜塩素酸加湿器室内消毒、業務中手袋着用
30. デジタル化、ペーパーレス化が急速に進むものと思われます。その取り組みを模索中
31. ZOOMにて営業オンライン学会・大会開催への準備、参加申込システム
32. 新しい営業活動について模索中
33. 1時間の時短営業、社員へマスクの配布、手消毒の徹底、洗面所、給湯室にペーパータオル設置など行っている。

- 営業活動は、既存の得意先へ電話営業のみとし、必要な時だけ訪問だが、全体のモチベーションは低い。休業要請の対象でない企業で所定内賃金を変えずに時短営業を行って自主的な対策を組んでいる企業への助成も考えてほしい。
34. 飛沫感染防止のための机上置き型アクリル板を導入しました。事業活動はネット通販部門での新サービスを1か月で策定リリースしました。営業についてもネット活用の受注のためのサイトづくりに舵を切っています。
 35. 入口に、消毒液設置、マスク常備、不要不急の外出・営業は、控えています。対応は、電話、メール、郵便、先方ポストin、等で不接触努力をしています。ジャグラー会員を通してマスク送付ありがとうございました。グッドタイミングで、介護職をしている妹が喜びました。ありがとうございました。文京。
 36. HPの見直しと、既存顧客の困りごと調査
 37. 社内での徹底したアルコール消毒。無断での入室禁止。コロナ後も顧客との打ち合わせにネット会議システムを活用していきたい。
 38. 大分県はさほどとても暇になっています。これを好機として、ずっとやりたかった事、営業時間の短縮、残業ゼロの達成、全員一斉退社等の仕組み作りなど就労環境の改善に取り組みます。
 39. 感染対策としてのアルコール消毒の徹底と従業員へのマスク配布
 40. 4月は、月平均の180%増でした。食品関連の仕事が多かったからです。
 41. ①社員、パート、アルバイト等の出勤時に手をアルコール消毒して、検温・記録して入場指示②社員、パート、アルバイト等へ消毒用アルコールとマスク50枚ずつ無償配布した③外来者へ手のアルコール消毒を依頼④朝と昼にドアノブやスイッチ類をアルコール消毒⑤事務机、会議室の机の距離を離れた⑥食堂の閉鎖（自席で食べる）
 42. ①三密を避ける②営業時間内外に問わず居酒屋等昼夜飲食店、遊技場（パチンコ店、ゲームセンター、等）③その他不特定多数集まる場所への出入り禁止。④外出後帰社時には必ず手の消毒を行う。⑤社内外問わず、常時マスクを着用する。⑥秋田県外の移動自粛。⑦県外滞在者との接触回避。県外からの取引業者様来社時にはその点通達の上、先方と対応策を協議する事。⑧県内関係者にも来社時には手の消毒、マスクの着用をお願いする事。⑨その他各自で対応が考えられることを実行する事。☆今後の状況を鑑みて延長または更新する。
 43. 会社入り口に消毒液噴霧器設置
 44. 時差出勤を行っている
 45. 特に新しくないが、ZOOMなどを使った打ち合わせや、WEBセミナーの開催。
 46. 面談できない新規顧客に「はがき」作戦、手洗いなどの缶バッチ配布など種を絶やさない。
 47. 支援事業（パンフ・リーフ・商品券）等への営業活動
 48. 新規事業で、既存の売上の減少幅を下げ止まらせる。ホームページで新規事業について告知し、周知する。
 49. いろいろあるのですが、見当がつきません。
 50. 新たな商材の開発にむけた試み
 51. 手洗い、マスク、顧客訪問を最小限に努める。
 52. 入口消毒液・マスク常用・極力対面を避ける営業。公立小・中学校の仕事受注が、中心なので、休校3か月は、しんどいです。
 53. マスク手洗いこまめなアルコール除菌電車利用の中止（社用車のみ）
 54. 特になし
 55. 社員全員に毎朝、体温を測って表に記入。マスク着用。
 56. 今、TVなどでのニュース新しい時代の新しい働き方を良く耳にしますが、工場を持つての改革の取り組みが難しい。
 57. 販売営業部のテレワーク実施。制作部スタッフの分散業務（他市営業所勤務）。自社媒体（タウン情報誌、コミュニティFM）による飲食店、テイクアウト事業への支援。
 58. リーマンショックを超えるという事態になると言われている割には、なぜかジャグラーからの情報量が他と比べ大変少なく遅いように感じられる。消費税率引き上げからこの間厳しい事業活動を強いられている。地方ではなおさら。その上コロナ禍である。融資は返済しなければならないし。かといって持続化給付金や補助金も対象になるには微妙な数字。大胆で継続する支援策が必要だ。これでは倒産・廃業寸前だという事業所も多くなるのでは。政権の施策が後手後手、ヨロヨロで心許ない。印刷・情報文化を支える印刷業をなくすな、潰すな!と、国会でも地方でも首長や与野党問わずオール議員に声がけするよう望みます。
 59. ①出入り口への消毒液の設置・ドアは解放②来客時には特に窓の全開・帰られた後は除菌スプレー③マスク着用の義務④緊急事態宣言中の昼食は社内でする⑤指定されている業種店舗へは行かない⑥咳エチケット、手洗いの習慣⑦自分自身の身の回りや、ドアノブ、トイレの鍵の部分は常に除菌スプレーで清潔を保つ⑧エレベーターは極力使わない⑨お客様への訪問は要請があった場合のみ⑩朝礼はナシ・社内はオンライン⑪アシスタントを残しテレワーク
 60. 新複合機による新しい差別化による事業展開等

以上